



中京大学 スポーツ科学部 国語読解力試験

〈平成30年度公募制一般推薦 実技型〉

解答速報

解答例

I 50点

- 問1 (1) 4 (本態) 2点×5=10点
(2) 5 (変貌)
(3) 1 (格子)
(4) 2 (周期)
(5) 3 (折衝)
- 問2 ア=8 (科学) 3点×5=15点
イ=3 (歴史)
ウ=10 (物理科学)
エ=6 (統計)
オ=4 (個)
- 問3 2 (合致しないもの 同じことを繰り返して違った結果が出れば、同じ結果が出るまで繰り返す) 4点
- 問4 4 (特定の地盤について、山崩れになる条件を示すこと) 4点
- 問5 a=2 (二百年先までならば、正確にわかるということは、大変なことである) 3点×3=9点
b=5 (科学の力を過小評価したり、過大評価したりすることになる)
c=1 (まだたくさんすることはあるよ)
- 問6 1=2 2点×4=8点
2=2
3=2
4=1

II 50点

- 問1 (1) 3 (履修) 2点×4=8点
(2) 2 (肯定)
(3) 4 (彩る)
(4) 5 (同型)
- 問2 ア=5 (圧力) 3点×8=24点
イ=3 (排除)
ウ=1 (解消)
エ=4 (助長)
オ=2 (功罪)
カ=3 (確信)
キ=1 (戦利品)
ク=4 (一方)
- 問3 2 (したがってーしかしー一方でーただし) 4点
- 問4 4 (「普通であるか否か」を判断し、そこに意味づけをするのがマジョリティの側であることが問題である。) 4点
- 問5 1=2 2点×5=10点
2=2
3=1
4=2
5=2

※配点は、タイジン予想配点です。

(概評) 出題傾向は、漢字の出題が多いこと、語句を入れる空欄、接続語、内容一致問題など例年通り。

難易度も、漢字や空欄に若干難しいものがあったが、ほぼ例年通りと言える。